

令和元年度 7つの施策分野ごとの主な取組

1 県民総ぐるみの省エネルギー行動の促進

みやぎ地球温暖化対策地域推進事業

【予算額 12,181千円】

●事業概要

各家庭におけるCO₂削減、省エネ活動のきっかけづくりとなる「うちエコ診断」の実施機関へ実施費用を補助するほか、プロスポーツチームと連携した地球温暖化対策に関する普及啓発活動を実施します。

また、県民に温暖化対策を広く認知してもらうための普及啓発、助言などを行う地球温暖化防止活動推進員の育成・支援を行います。



環境省ウェブサイト
(http://www.env.go.jp/earth/ondanka/uchi_eco/shindan.html)

【その他の取組】

- 環境教育リーダー事業 【予算額 920千円】
環境に関連する普及啓発を行う環境リーダーの育成・支援
- 児童・生徒のための環境教育推進事業 【予算額 2,549千円】
小学校等に対する環境学習のための講師派遣、環境教育の方法等を習得する場としての教員向け研修会の開催
- 宮城県ストップ温暖化賞 【予算額 345千円】
地球温暖化防止に資する取組等により顕著な功績があると認められる者に対し、表彰を行う など

2 省エネ化した建物・設備の導入促進

スマートエネルギー住宅普及促進事業補助金

【予算額 256,250千円】

●事業概要

家庭部門のCO₂排出量の削減及び災害時のエネルギーの自立を図るため、化石燃料消費量の削減や、エネルギー自立性の向上に資する設備や工事の経費を補助します。

(対象設備)

- ①太陽光発電、②地中熱ヒートポンプ、③蓄電池、④V2H、⑤エネファーム、⑥HEMS、⑥省エネ改修、⑦ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)



資源エネルギー庁ウェブサイト
(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/housing/index03.html)

【その他の取組】

- 再生可能エネルギー等設備導入支援事業 【予算額 90,000千円】
県内事業者が行う再エネ等設備の導入補助
- 省エネルギー・コスト削減実践支援事業 【予算額 141,579千円】
県内事業者が行う省エネルギー設備の導入補助
- 低炭素型水ライフスタイル導入支援事業 【予算額 18,293千円】
節湯・節水機器及び低炭素型浄化槽の導入支援 など

3 太陽光発電設備の更なる導入促進と継続利用の促進

太陽光発電設備保守点検等推進事業

【予算額 1,130千円】

●事業概要

太陽光発電設備の長期安定的かつ適切な発電環境の整備を図るため、改正FIT法遵守事項の周知や、保守点検等に関する研修を開催します。



【その他の取組】

- スマートエネルギー住宅普及促進事業補助金 【予算額 256,250千円】
住宅太陽光発電システム、HEMSの設備導入の補助
- 県有施設への再生可能エネルギー等の導入支援事業 【予算額 2,813千円】
県有施設への再生可能エネルギー導入の支援
- 災害公営住宅屋根貸し事業・県有施設屋根貸し事業 【非予算】
太陽光発電を実施する事業者への災害公営住宅・県有施設屋根の貸し付け など

4 地域に根ざした再生可能エネルギーの導入と地域での活用促進

木質バイオマス広域利用モデル形成事業

【予算額 37,700千円】

●事業概要

県内一円に比較的小規模な施設をバランスよく整備し、地域の森林資源を活用することにより、木質バイオマスの更なる利用推進を図ります。

(内容)

- ①木質バイオマス活用(ボイラー、発電)施設等の導入経費支援
- ②地域森林由来の木質燃料の調達に要する経費支援



【その他の取組】

- J-クレジット導入事業 【予算額2,721千円】
太陽光発電設備で発電された電力の自家消費に伴って生み出された環境価値を売却し、その売却益を活用した環境教育事業等を実施
- みやぎ地中熱利用研究会
地中熱利用システムの導入促進に向けたセミナー等の開催 など

5 震災の経験を踏まえ、環境と防災に配慮したエコタウンの形成促進

エコタウン形成支援事業

【予算額 16,364千円】

●事業概要

持続可能な地域社会の形成を図るため、地域の特性を踏まえた再生可能エネルギー等を活用し、地域の課題解決を図るまちづくりエコタウンの形成を推進します。

【エコタウン形成地域協議会支援事業費補助(ステップ1)】

再生可能エネルギーの利活用を検討する協議会等に対し、会議開催費等の運営経費を補助します。

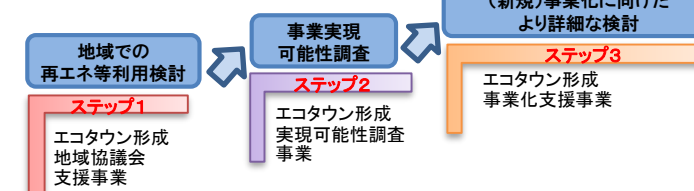
【エコタウン形成実現可能性調査事業費補助(ステップ2)】

市町村と連携してエコタウンを形成する団体に対し、調査費や計画策定経費を補助します。

【エコタウン形成事業化支援事業費補助(ステップ3)】

市町村と連携してエコタウンを形成する団体に対し、ステップ2の補助に加え、設備導入を伴う調査費等を補助します。

エコタウン補助(イメージ)



エコタウン補助金活用事例



▲丸森再生可能エネルギー(太陽光発電)



▲川崎の資源を生かす会(水力発電)

【その他の取組】

- 地域環境保全特別基金事業(グリーンニューディール基金) 【予算額71,273千円】
災害時に防災拠点となる公共施設への再エネ発電設備や蓄電池の導入経費の補助
- 再生可能エネルギー等設備導入支援事業 【予算額 90,000千円】
県内事業者が行う再エネ等設備の導入補助
- 環境緑化推進事業(百万本植樹事業) 【予算額 6,000千円】
身近なみどりを増やす植樹活動へ緑化木を配布
- 森林公園再生事業 【予算額20,000千円】
緑地を確保する都市公園の整備 など

6 産官学連携によるエネルギー設備等環境・エネルギー関連産業の振興

クリーンエネルギーみやぎ創造チャレンジ事業

【予算額 36,000千円】

●事業概要

県内由来のクリーンエネルギーを活用するなど、環境負荷の低減と環境関連産業の振興に資する先導的な取組等に必要経費の一部を補助します。

(取組例)

- ①廃棄物系バイオマス、木質バイオマス、地中熱、温泉熱に係るエネルギー利用に関するFS調査、研究開発、実証等
- ②再生可能エネルギーを活用した先進的農業モデルの構築
- ③再生可能エネルギーを活用した先進的福祉モデルの構築

【その他の取組】

- 宮城県グリーン製品調達モデル事業 【予算額 10,000千円】
公共工事に「宮城県グリーン製品」の利用を指定し、製品の利用促進と普及拡大を図る
- 環境産業コーディネーター派遣事業 【予算額 22,851千円】
環境産業コーディネーターを派遣し、県内事業者の3Rや省エネ等の取組を支援
- みやぎ新エネルギー・環境関連産業振興加速化事業 【予算額 32,000千円】
県内事業者が行う環境関連分野における製品開発の補助 など

7 水素社会の構築に向けた取組促進

燃料電池自動車導入推進事業

【予算額 55,053千円】

●事業概要

燃料電池自動車や、燃料電池自動車と接続して使用する外部給電器の購入の経費を補助します。

また、燃料電池自動車の普及に向けてFCV貸出や県民向け試乗会を開催するほか、燃料電池(FC)バスの早期導入を推進するため、県内で初めて路線バスのルートを活用した実証運行を行います。



【その他の取組】

- 水素ステーション導入促進事業 【予算額4,456千円】
スマート水素ステーションの運用管理、商用水素ステーション整備の推進
- 水素エネルギー産業創出事業 【予算額2,421千円】
大学等学術関連機関と連携した燃料電池・水素関連技術に関する研究セミナーの開催
- 水素エネルギー利活用普及促進事業 【予算額 12,082千円】
水素エネルギー発電設備を活用したイベント開催 など